

公立新小浜病院移転新築工事の起工式が執り行われました。

当初は7月3日(火)に予定されていましたが台風7号の影響により順延となり、7月9日(月)に晴天の中、起工式が執り行われました。

起工式には、金澤管理者・松本副管理者・南島原市議会・雲仙市議会・医療法人社団苑田会、当院関係者、長崎県議会徳永副議長・宅島寿一県議・中島浩介県議・近隣自治会長等の来賓の皆さまや同工事関係者の方々等約100名に出席を頂きました。

式典では、小浜神社宮司が工事の安全成就を祈願し、金澤管理者の刈初之儀、松本副管理者の鍬入之儀と続き地鎮行事のあと玉串奉奠と厳粛に執り行われました。

式典後、施主挨拶として金澤管理者より西日本豪雨災害でお亡くなりになられた方々へ弔意を述べられたあと、式典出席者や工事関係者の方々お礼を述べられ、本病院の概要や工事に至る経緯を説明され新病院では、地震や台風等の災害に対して様々な対策を講じていることや新たに透析部門を整備するなど地域の皆さまのニーズに応えることとしており、これまで同様に地域の中核病院としてより安心して安全に良質な医療を安定的かつ継続的に提供できるよう努めると述べられ、工事期間中の安全と無事の竣工を祈念されました。



金澤管理者より施主挨拶



神事：修祓

刈初之儀：金澤管理者



鍬入之儀：松本副管理者



神事：神酒拝戴

